

円滑な導入に当たって検討が必要な論点の例

○不活化ポリオワクチン導入までの間のポリオ生ワクチンの取扱いについて、どう考えるか

- ・ポリオ生ワクチンの接種を続ける場合と続けない場合のリスクについてどう考えるか

○不活化ポリオワクチン導入時の具体的切り替えの方法・スケジュールについてどう考えるか

- ・移行期におけるOPV、DPT-IPV、単抗原IPVの接種の対象者をどのように決定するか
- ・既にOPV(1回)、DPTなど一部のワクチンを接種した者への対応をどうするか
- ・複数の種類のポリオワクチンを同一の者が接種することについて、どう考えるか

○不活化ポリオワクチン導入時の接種体制の構築・周知等をどう進めていくか

等